

あなたらしく、わたしらしく



目次

- 市民の皆さまへ p.1
- コミュニティ別男女共同参画講座「誰もが自分らしくいきいき暮らせるまち」実施報告 p.2
- ジェンダーってなに？ ジェンダーと学生服 ほか p.3-4
- 「スポーツ」と「強さ」「チアリーダー」は男性のスポーツだった ほか p.5-6
- DV（ドメスティック・バイオレンス）隠される暴力・密室の犯罪 DVのサイクル ほか p.7-8
- みんなの情報・交流・参画・協働の場「男女平等推進センターアスカラ」 p.9-10
- ひとりで悩まず、ご相談ください。（相談窓口一覧） p.11

市民の皆さまへ

大野城市では、「男女平等の基本理念のもとに、男性と女性がそれぞれ自立し、協力し、充実した人生をおくることができるような人間味あふれる大野城市」の実現をめざし、平成9年（1997年）6月、福岡県内の他の自治体に先がけて「**男女共同参画都市宣言**」を行いました。

さらに「性別による人権侵害や固定的役割分担意識を解消し、すべての市民がその個性と能力を尊重され、平和で心豊かに暮らしていく」社会の実現に向けて、平成18年（2006年）3月に「**男女共同参画条例**」を制定し、そこから現在に至るまで、さまざまな施策や取り組みを展開してきました。

しかし、大野城市が平成28年度（2016年度）に実施した各種意識調査や、国や福岡県が実施した調査・統計などによると、固定的性別役割分担意識の解消や、男女共同参画に関する制度・教育面の整備が徐々に進んでいるものの、社会のさまざまな分野で指導的地位を占める女性の割合はまだ低く、「実態としての男女平等」の達成は道半ばの状況にあることがわかっています。

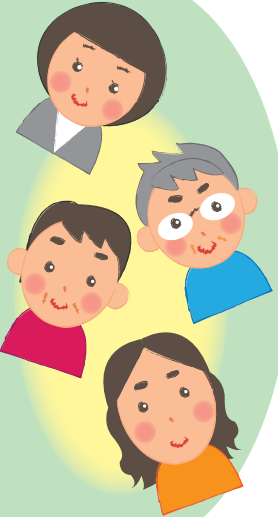
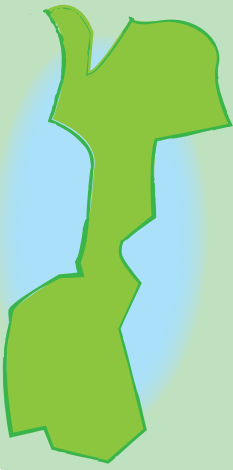
このような情勢を受けて、政府は「女性活躍の推進」や「働き方改革」を掲げ、これらにまつわる課題に向けた議論や取り組みが進められています。

このような中、大野城市は、平成30年度（2018年度）から「**第4次大野城市男女共同参画基本計画**」をスタートさせました。この計画は、「実感のある男女共同参画都市をめざして」を総合目標とし、男女共同参画の取り組みを通じて、全国的にも先進のコミュニティ都市である大野城市にさらなる豊かさやうるおいを生み出し、日常生活における満足感・幸福感・安心感といった「**実感**」を広めていくことをめざすものです。

計画中の取り組みの一つとして、この啓発冊子を作成し、市民の皆さまに配布することとしました。

男女共同参画の本来の目的は、従来の固定的な考え方や慣習をなくして社会を変革し、男女ともにいきいきと、豊かで幸せな生活を実現することです。そのためには、性別に関わらず、市民の皆さま一人一人が考え、自分にできることを行動に移していかなければなりません。

男女共同参画についての正しい知識を深め、それを日常生活や職場、地域の中に取り入れることで、暮らしや社会が変わり、新たな豊かさや安らぎを「**実感**」することにつなげていただければ幸いです。



「誰もが自分らしくいきいきと暮らせるまち」実施報告

「実感ある男女共同参画都市」をめざして、全4コミュニティで、男女共同参画の市民対象講座を開催しました。

日頃からできる防災への入口 ～防災力は人間力 UP～



2019年10月5日（土）

●講師 やなぎ はら し ほ 柳原志保さん（歌うママ防災士）

講師の柳原志保さんは、2011年、東日本大震災で被災され、熊本県に移住後、2016年に熊本地震も経験されました。2014年に防災士の資格を取得し、震災経験を当事者として伝える活動を、全国で精力的に展開されています。

柳原さんは、「日常の中で続けられる」災害への備えを自分のこととして取り組むことの大切さや、高齢者、女性、子どもなど、どのような立場の人にも役割があり、日頃からできることを実践することが、生きる力である「人間力」「防災力」を育てることにつながると訴えました。

また、レジ袋と新聞紙で簡易トイレを作ったり、スナック菓子でおかずを作ったり、無理せず楽しむ防災への備えも実践しました。

締めくくりに、全国の被災地の復興を願い、この日学んだことを次の災害への備えに活かしていくという決意を込めて、会場の全員で「花は咲く」を合唱しました。

なぜDVはなくならないのか～DVをめぐる疑問と日本社会～

2019年12月14日（土）

●講師 かい のう たみ え 戒能民江さん（お茶の水女子大学名誉教授）

講師の戒能民江さんは、長年、ジェンダーやDV（ドメスティック・バイオレンス）などについて研究され、現在も国の有識者会議で座長を務めるなど、第一線で活動を続けていらっしゃいます。

この日は、データから捉えた現状や、その構造、背景などについて、具体的な事例や国の最新の動向も交えながらお話しいただきました。

DVの解決を困難にしている要因のひとつは、他人に侵されない「家庭」という場で行われるためであり、そこを打破していく必要があることや、DVを含む性的虐待、痴漢、セクハラなど、主に女性に対する性暴力全般に共通する、精神的被害に対する社会の認識の甘さへの指摘がありました。

また、児童虐待の現場では同時にDVも起きていること、被害者の救済のために、相談へのハードルを下げ、制度を利用しやすい形に変えることの重要性にも言及されました。



「ジェンダー」ってなに？



「ジェンダー」は、身体の性別とは別の、「社会的な性別」、つまり「女らしさ」「男らしさ」、男（女）は「こうあるべき」というような、社会的につくられた、男と女の特徴や意識のことです。



男性と女性は「脳の構造が違う」って聞いたことがあるよ。
男性と女性は、身体づくりも、脳みそも違うなら、そもそも、まったく違うんじゃないんですか？



ところが、最近の研究では、大多数の人の脳は、男女とも「女らしさ」「男らしさ」の両方が、モザイクみたいに組み合わさっていることがわかってきているんです。身体の性別も個人差があって、男女を区別することがむずかしい場合もあります。

一般的に、典型的な「男性」と「女性」という区分はあるけれど、そこにあてはまらない、多様な性のあり方があるということですね。



そうなんです。「女らしさ」「男らしさ」を大切にすることも、ひとつの生き方ですが、それにとらわれすぎてしまうと、自分や周囲の人の、ありのままのすばらしさに気づけなかったり、可能性を狭めたりしてしまうことにもなりかねません。



時代や文化によっても「ジェンダー」は変わりますよね。北米では、19世紀、赤ちゃんには男女とも、スカートをはかせてたって聞きました。ランドセルだって、少し前までは、女の子は赤、男の子は黒、が当たり前だったけど、今は好きな色のランドセルを選ぶようになってうれしい！



一度きりの人生。
「女だから」「男だから」にとらわれず、
一人一人が「その人らしく」、のびのび生きられる
社会が、「男女共同参画社会」です！



書籍

「炎上しない企業情報発信 ジェンダーはビジネスの新教養である」

治部れんげ／日本経済新聞出版社／2018

優良企業や地方自治体のCMがなぜ相次いで攻撃されるのか？批判されたCMに共通するのは、社会慣習や、男性に都合の良い「女性像」を女性に押し付けている点だ。国内外で実際に炎上したCMや、炎上知らずのディズニー・プリンセス映画など豊富な実例を紹介し、ジェンダー対応のポイントと、炎上回避策を解説する。



「総務部長はトランスジェンダー 父として、女として」

岡部鈴／株式会社文藝春秋／2018

著者はIT企業の総務部長であり、妻と小学生の息子を持つ父親でもある。ある日を境に「女性として生きたい」という思いが抑えられなくなり、ついに、社員全員に、メールで自分がトランスジェンダーであることをカミングアウトする。女性として生きること、家族を支えることを両立させながら、多くの当事者と出会い、「性別」を固定的に捉えることへの疑問を読者に投げかける。

まだかぴあ図書館
で借りられます。



ジェンダーと学生服

日本の中学校・高校で、男女別の学生服を着ることが一般的になったのは、1950年代頃だと言われています。私服よりも経済的な負担が少ない、着こなしが乱れにくい、学校への帰属意識が芽生える、というような利点があって、全国で急速に普及したようだ。

私は、ふだんスカートはあんまりはかないな。運動しにくいし、冬は寒いし、自転車に乗ってるとき風でめくれて危なかったこともあるよ。

最近では、性別にかかわらず服装を選びたいという人や、トランスジェンダー*の人からの意見なども反映して、従来の「男子は詰襟・女子はセーラー服」ではなく、ブレザータイプの学生服を採用して、男女とも自由に選べる学校も出てきていますね。

服装だけでなく、トイレや更衣室などの設備面の整備も不可欠です。そして、ジェンダーや、性的少数者に関する正しい認識を身に付けるための教育や啓発が何よりも重要です。

※トランスジェンダー：身体の性と、性自認（自分をどちらの性と思うか）が一致しない状態にある人

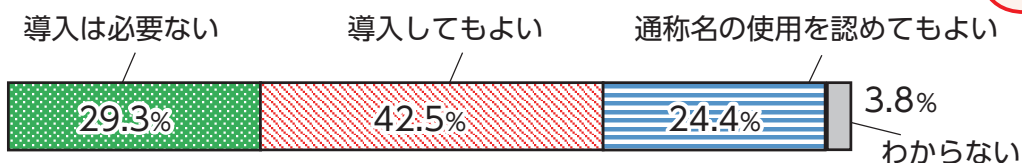
結婚後の姓に表れる ジェンダー

「結婚したら、自分か相手、どちらかの姓に合わせないといけない」と法律で義務化されている国は、世界のなかで、日本だけなんだって。日本では、結婚で、**女性の96%が改姓**しているそうです。

男性も改姓できることになっているにも関わらず、女性が改姓する割合が圧倒的に高いということですね。ここにも、「男性でなく女性が改姓する方がよい」というジェンダー意識が影響していると考えられます。

日本以外の国では、結婚すると、多くの場合、例えば、「自分の元々の姓を保つ」、「相手の姓に変える」、「自分と相手の姓を併記したり組み合わせる」、「相手の姓に変えるが、仕事上は元の姓を使う」などの選択肢から、選べるようになっています。また、子どもには、自分と相手の姓を交互につけたり、まったく新しい姓を考え出してつけられるようにしている国もあります。

Q. 選択的夫婦別姓の導入についてどう思うか？



H29内閣府「家族の法制に関する世論調査」から

H29世論調査では、賛成派が反対派を上回ったよ。



「スポーツ」と「強さ」



今年はずいぶん、日本でオリンピックとパラリンピックが開かれるんだね。

楽しみだね～

スポーツって、いつごろからあるんだろう？

オリンピックなどに代表される近代西洋スポーツは、19世紀のイギリスで、「紳士」、つまり男性の身体や精神を鍛えるための教育として始まったんだ。



なるほど。「男らしさ」を育てるためにスポーツが奨励されたんだね。

オリンピックといえば、「より速く、より高く、より強く」だもんね。



速さや高さ、強さを競うようなスポーツは、「筋力」が基準になるから、平均的に男性が優位になるよね。

1896年第1回オリンピックでは、女性の参加は認められなかった。昔は女性がスポーツをするに対する抵抗感や偏見が強かったんだね…

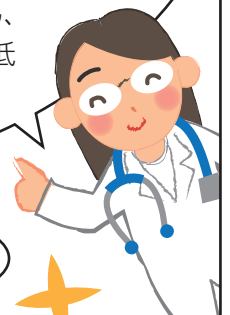


夏期オリンピックでは、1996年アトランタ大会で、参加選手の女性比率が初めて30%を超えました。また、現在はすべてのオリンピック競技に女性が参加できるようになっています。

体の強さは、「筋力」についてみれば、たしかに女性は平均的に、男性よりも強くはありませんが、平均寿命は女性の方が男性よりも6年ほど長いし、感染症、がん、循環器系の病気での死亡率も、女性の方が男性よりも低いんです！

「生き抜く強さ」は、女性のほうが強いといえます。

強さにも、さまざまな基準がありますね！



メディアとスポーツ

- 世界的に活躍する人気スポーツ選手は、報道されたり、テレビ番組に出演したり、CMに起用されることがあります。メディアでスポーツ選手を見たときには、その表現に注目してみてください。
- 名前の呼び方について、男性選手の場合は「姓」ですが、女性選手の場合は「名」（愛称）で呼ぶことがよくあります。なぜでしょうか。
- 女性選手の場合、「父と娘」、「母として」、「家事と両立」など、家族との関係性や、スポーツ以外のこともあわせて報道される傾向があります。また、試合中の態度について、女性は男性より厳しい基準が適用され、反則となった例もあります。スポーツにもジェンダー（p.3・4 参照）意識の影響が表れているといえます。





「チアリーディング」は男性のスポーツだった

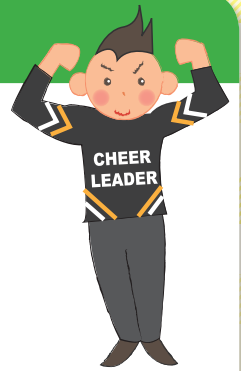


スポーツ観戦に行くと、元気なチアリーダーさんたちが、試合を盛り上げてくれるよね！



華やかで素敵だよ。でも、チアリーディングってもともと男性がするものだったこと、知ってた？

憧れる～



- チアリーディングは、19世紀半ば、フットボールの試合の応援団として、北米で始まりました。いまでは「女性のスポーツ」というイメージが強いですが、当初は、男性のスポーツでした。危険なアクロバットや、大声での号令、一糸乱れぬチーム統率などは、当時「男らしさ」の象徴であり、男性たちの憧れだったのです。
- アメリカ合衆国の歴代大統領の中にも、チアリーダー経験者がいます（第32代目フランクリン・ルーズベルト、第34代目ドワイト・D・アイゼンハワー、第40代目ロナルド・レーガンなど）。
- 20世紀初頭、第一次世界大戦が始まると、男性たちは戦争に行ってしまう、男性チアリーダーがいなくなった後を女性が引き継ぎました。女性チアリーダーたちの活躍で、ポンポンを持ち美しく楽しく踊る、新しいチアリーダー像が生まれました。
- チアリーディングは、時代とともに進化を続け、男女混合で演技するチームも増えています。男女で心を合わせて応援する、これも男女共同参画ですね。

● スポーツと性的アイデンティティ ●



ほとんどのスポーツでは、「男性は女性より有利」という考え方から、男女に分かれて競技するけど、身体が、典型的な「男女」の区分にあてはまらない人もいるよね？ それから、トランスジェンダー（p.4参照）の選手はどうなるの？



スポーツ競技大会において、女性に対する性別確認検査は、これまで、性器の形、性染色体、性ホルモンの検査へと移り変わってきました。でも、どの検査方法からもわかったことは、すべての選手を「男性」か「女性」のどちらかにわけるとはむずかしい、ということなんです。



トランスジェンダーの選手について、IOC（国際オリンピック委員会）は2016年、出場基準の指針を発表しました。体内でつくられる性ホルモンが競技力にどう影響するかについて、科学的な根拠は示されていないにも関わらず、男性から女性に身体を転換した選手については、性ホルモンの上限規程が定められているのです。



身体の特徴が、典型的な「女」「男」の区分にあてはまらないために、ありのままの自分で競技に参加できない人もいるんだね。どんな気持ちがするだろうか・・・。

書籍

「女子マネージャーの誕生とメディア
—スポーツ文化におけるジェンダー形成—

高井昌史／ミネルヴァ書房／2005

スポーツとは縁遠いという人でも、「男子運動部のマネージャーは女子」というイメージを持つ人は多いのではないだろうか。いわゆる「女子マネージャー」が登場したのは1960年代。それまで女性を排除していた男子運動部においては、マネージャーも当然、男性だった。当初、賛否両論あった女子マネージャーが、どのように受け入れられていったのか。また、男子マネージャーとの「役割」の違いは何か。新聞やマンガなどのメディアを通じて明らかにする。

まだかぴあ図書館
で借りられます。



DV～隠される暴力・密室の犯罪～



パートナー（配偶者や恋人など親密な間柄の人）からの暴力をDV（ディーバイ：ドメスティック・バイオレンス）といいます。



例えば、こんなことも**暴力**です。



女性の3人に1人がDV被害を受けています。

身体への暴力

殴る、蹴る、突き飛ばす、首を絞める、物で殴る など

心への暴力

無視する、大切な物をこわす、どなる、殴るふりをしておどす、物にあたって怖がらせる、ばかにする など

社会的な暴力

家族や友達、同僚とのつきあいを自由にさせない、手紙や携帯電話を勝手に見る、外出させない など

お金をめぐる暴力

生活費を渡さない、「誰のおかげで、生活できるんだ？」と言う、ギャンブルに生活費を使い込む、貯金を勝手におろす、仕事をさせない など

性的な暴力

避妊に協力しない、同意なく性行為を強いる、見たくないポルノを見せたり聞きたくない性的な言葉を使う、暴力的な性行為をする など

子どもを使った暴力

「子どもにも暴力をふるう」といって脅す、子どもに悪口を吹込む、子どもに暴力をふるわせる など。子どもの前で暴力をふるうことは面前DVといい、児童虐待でもあります。

メディアを使った暴力

性的な写真や動画を撮ったり、性的な写真や動画を「インターネット上でばらまく」「他人に見せる」と言っておどす など

DV被害者は女性が多く、その背景には**ジェンダー**（p.3・4参照）意識が影響している。DVをする人は、自分より弱い相手を暴力で支配し、優越感を満足させているんだ。

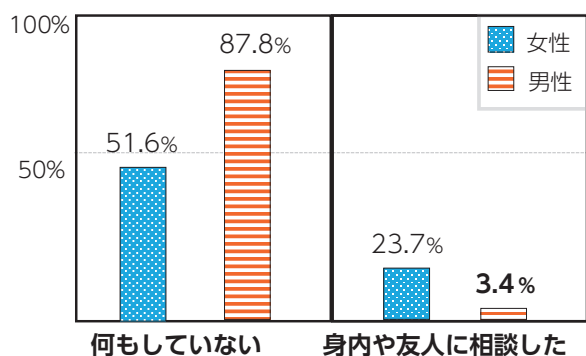


下の「DVのサイクル」を繰り返すうちに、暴力はだんだんひどくなっていくんだね。



- ・調査結果から、DVを受けた後、多くの人々が「何もなかった」（女性51.6%、男性87.8%）ことがわかります。その理由は男女とも、「相談するほどのことでもないと思った」という回答が最も多くなっています。DVは外から見えにくい暴力なのです。
- ・DVを受けた後、「身内や友人などに相談した」と回答した人の割合は、男性が女性を大きく下回っています。このことは「男性は弱音を吐くべきではない」というジェンダー（p.3・4）意識が影響していると考えられます。

Q. DVを受けた後の対応は？



（H28「大野城市男女共同参画市民意識調査」から）

親に相談したら「昔はそれくらい当たり前だった」って逆に責められてしまった…

夫は家族の責任を背負って大変だから、妻の私が我慢して支えてあげないといけないのかな…

家では妻に無視されたり、「給料が少ない」、「能なし」とののしられたりしてつらい。だけど、こんなこと誰にも相談できないよ…

**ジェンダーは性暴力
を見えにくくする**

福岡県「性暴力を根絶し、性被害から県民等を守るための条例」 ができました！

●性暴力とは…

性犯罪、DV、ストーカー、セクハラなど、身体・精神に対する性的な行為で、同意がない、対等な関係ではない、または強要されたものです。受けた人は、性的なことを自分で決める権利や、身体・自由・精神・名誉などを侵害されます。

- 学校で、加害者も被害者も出さないための総合的な教育を実施する。
- 子ども（18歳未満）への性犯罪で服役した元受刑者が、県内に住所を定めた場合、氏名、住所、連絡先、罪名等を知事に届け出るよう義務付ける（刑期満了の日から5年間）。
- 元受刑者からの申し出 または 知事の勧奨により、元受刑者は再犯防止指導プログラムや治療を受けることができる。
- 加害者専用の相談窓口を設置する（再犯防止を含む社会復帰の支援と指導）。



一人一人が主体的に、「被害者も加害者も出さない」ための取り組みを広げていこう。



「加害者の再犯防止」にも重点がおかれているのがポイントだね。

知っていますか？「デートDV」

- デートDVとは、交際中のカップルの間で起こる、DV同様の暴力のことです。
- 「付き合っているから」と相手を束縛したり、性的暴力を拒否できなかったりします。
- デートDVは、将来の深刻なDVにつながる可能性が高いため、若い頃から正しい知識を身に付け、予防することが重要です。

書籍

『愛する、愛される — デートDVをなくす・若者のためのレッスン7』

山口のり子／梨の木舎／2004

恋する若者のための指南書。相手の暴力的態度の見分け方、DVの要因となるジェンダー・バイアス、行動変革プログラムなどを解説。チェック欄で自分の心の状態を確認できる。

まどかぴあ図書館
で借りられます。





「大野城まどかぴあ」 3 階

みんなの **情報・交流・参画・協働** の場

男女平等推進センター **アスカーラ**



アスカーラってどんなところ？



学ぶ、知る

●講座・講演会

面白くて役に立つ講座・イベントなどを多数実施。ほとんどの講座は無料です。

(内容は下の「講座・講演会紹介」を参照)

●情報提供

毎月発行のアスカーラ情報誌「すてっぷ」やホームページなどで情報発信しています。男女共同参画関係の図書も閲覧できます。

思いを実現する

●市民活動支援

男女共同参画社会づくりをめざす団体・ボランティアの活動を応援します。各事業に力を貸してもらえる人も随時募集しています。

●再就職等支援

育児や結婚、介護などで職場をはなれた人が再就職や起業するために必要な資格や知識を身に付けるための講座を開催します。

相談する

家族関係・夫婦関係・再就職・地域での困りごとなど、さまざまな悩みや不安に専門の女性相談員が電話や面接で対応します。専門相談〔臨床心理士による相談、法律相談、おしごと相談（再就職や職場の悩み相談）〕も実施しています。相談は無料で、秘密は守られます。



受付・情報交流ひろば



アクティブルーム



キッズルーム



授乳室（3階）



講座・講演会紹介 (令和元年度実施講座から)



・あなたとわたしのための元気塾

(「避難所運営『HUG ゲーム』」、「子育てでも役立つ! アンガーマネジメント」ほか)

・大野城市男女共生講座 (「名作『^{まぶた} 瞼の母」で学ぶ~シニアライフと法律~」、「夫源病って?」ほか)

・アスカーラ共生フォーラム

(神田紅さんの講演・JILLE さんのミュージック Live、小中学生図画ポスター標語コンクール表彰 ほか)

・男性向け講座 (「“パパ時間” 充実セミナー」、「男性のためのブラッシュアップセミナー」ほか)

このほかにも、たくさんの講座を開催しています。詳細は、大野城まどかぴあ情報誌「アテナ」(市広報「大野城」毎月1日号に折り込み) や、アスカーラ情報誌「すてっぷ」で確認してください。

**無料****講師を派遣します!****大好評**

アスカラ おでかけ教室

【テーマ例】

- ・男女共同参画社会ってなあに?
- ・LGBTは身近な存在
- ・お父さんのための家事・子育て講座 など

企業・事業者向け セミナー

【テーマ例】

- ・ハラスメント（セクハラ・パワハラほか）
- ・企業における女性の参画
- ・働き方改革 など



申し込み方法

- ① 希望する講座内容（テーマ・日時・会場）を、2か月前までにアスカラへ知らせてください。
- ② 講師とアスカラの担当者が会場に出向き講座を行います。
（会場の確保・開催日時の設定・参加者募集は申込者が行ってください。）



対 象

市民（団体・学校・保育所など含む）または 市内の企業・事業所（支店・工場なども可）
☆受講後はアンケートに協力してください。

★上の【テーマ例】以外でも、内容は自由に設定できます。どうぞお気軽に相談してください。

アスカラサポーター募集（啓発・事業、情報、託児）

アスカラでは、講座やイベント、情報誌の編集などを一緒にして下さるサポーターさんを随時、募集しています。講座で学んだことや、得意分野を生かして、一緒に楽しく活動してみませんか！



楽しく紙芝居



掲示物「窓」の製作



託児ルームの飾り付け

仲間との交流も
楽しいですよ。
無理のない範囲で、
始めてみませんか。

実行委員募集（アスカラ共生フォーラム、大野城市男女共生講座）



「アスカラ共生フォーラム」と「大野城市男女共生講座」は、一般市民の皆様による実行委員会で作画・運営しています。みんなで楽しく会議しながら、一緒にイベントや講座をつくりあげていきませんか。



男女平等推進センターアスカラへのお問い合わせ

〒816-0934 大野城市曙町2丁目3番1号

TEL 092-586-4030 FAX 092-586-4031 HP http://www.madokapia.or.jp/danjo_byodo/

ひとりで悩まず、ご相談ください。

●年末年始・祝日は、相談を受け付けていない場合があります。

男女共同参画またはDVに関する相談	電話番号	受付時間
配偶者暴力相談支援センター	584-0052	月～金 8:30～17:15
福岡県配偶者からの暴力相談電話 (夜間・休日相談電話)	663-8724	月～金 17:00～24:00 土日祝 9:00～24:00
あすばる相談ホットライン	584-1266	毎日 9:00～17:00 金のみ 18:00～20:30も受付
大野城まどかぴあ男女平等推進センター (アスカール) 総合相談	586-4035	月～金 / 第2・4土曜 9:00～17:00 (まどかぴあ休館日を除く)
大野城市役所 人権男女共同参画課	580-1840	月～金 8:30～17:00
ちくし女性ホットライン	513-7335	月・水・木・金 12:00～19:00 土 10:00～17:00
春日警察署 生活安全課	580-0110	代表24時間 (緊急の場合は110番)
女性の人権ホットライン (法務局：全国共通)	0570-070-810	月～金 8:30～17:15
福岡県男性DV被害者のための 相談ホットライン	571-1462	水・木 17:00～20:00 金 12:00～16:00
あすばる男性のための電話相談	584-4977	第1・3土曜 14:00～16:00 第2・4金曜 18:00～20:30
よりそいホットライン	0120-279-338	24時間
Asian Women's Hotline (多言語女性ホット ライン) [対応言語：英語、中国語、フィリピン 語、タイ語、インドネシア語、韓国語]	513-7333	月～金 9:00～17:00 ※受付曜日・時間は対応言語により 異なります。確認してください。

性的マイノリティ・性同一性障害に関する相談	電話番号	受付時間
よりそいホットライン	0120-279-338	24時間
福岡県LGBTの方のDV被害者相談 ホットライン	080-2701-5461	第2火曜 12:00～16:00 第4火曜 17:00～20:00

犯罪被害にあわれた方の相談	電話番号	受付時間
心のリリーフ・ライン (福岡県警察)	632-7830	月～金 9:00～17:45



アンケートのお願い



お読みいただきありがとうございました。今後、男女共同参画に関する啓発物を作成する際の参考とするため、この冊子に対する感想や意見をお寄せください。



【回答方法】下記の①または②の方法で回答ください。

- ① 右のリンク先からアンケート回答を送信 ② 下記送付先にアンケート回答を郵送

- 問1: わかりやすさ (とてもわかりやすい・わかりやすい・ふつう・ややわかりにくい・わかりにくい)
問2: 男女共同参画意識が高まったか (とても高まった・高まった・変わらない・何ともいえない)
問3: 今後希望するテーマ (自由回答)
問4: 良かったと思う記事 (3つまで)

2019年度版

あなたらしく、わたしらしく

2020年3月発行

編集・発行・アンケート送付先／大野城市人権男女共同参画課 (大野城市曙町2丁目2番1号)